

2015年4月20日

報道機関各位

阪急阪神ホールディングス株式会社
株式会社ロイヤルコミュニケーション倶楽部

阪急電鉄・阪神電気鉄道が、(株)ロイヤルコミュニケーション倶楽部と資本提携し

アクティブシニア向け

シニアライフ総合サポート事業に参入します

鉄道会社では日本初、シニアの日々の暮らしをワンストップ型でサポート

阪急電鉄と阪神電気鉄道では、(株)ロイヤルコミュニケーション倶楽部と資本提携し、沿線にお住まいのアクティブなシニアの方々を対象にした「シニアライフ総合サポート事業」に新規参入します。シニアの日々の暮らしをワンストップ型でサポートする事業に鉄道会社が参入するのは日本初となります。

今般、資本提携により新たに展開する「シニアライフ総合サポート事業」は、(株)ロイヤルコミュニケーション倶楽部が2003年の創業以来、京阪神の約7,000名もの会員を対象に提供してきたノウハウをベースに、阪急阪神ホールディングスグループの各事業の強みを最大限に活用し、安心して充実したシニアライフを提供するものです。阪急・阪神の沿線にシニアの方々が集えるサロンを開設し、そこを拠点にカルチャー教室や旅行など多彩なメニューをご用意。リタイア後の仲間づくりができる環境を提供し、いきいきと充実した生活を送っていただくとともに、日常生活の中での困りごとや急病看護に至るまで、シニアライフを総合的にカバーする窓口を設け、安心の暮らしをサポートします。5月27日には資本提携後の第1号として宝塚ホテル内にサロンを開設。その後も、阪急・阪神の沿線を中心に拠点を拡充していく予定です。

阪急阪神ホールディングスグループでは、中期経営計画における事業戦略の一つに「沿線の価値向上」を掲げており、この資本提携と事業参入は、多様な世代の方々に「末永く住み続けたい」と思っていたいただける沿線・まちづくりへの取り組みの一環です。

シニアライフ総合サポート事業の詳細は次のとおりです。

シニアライフ総合サポート事業概念図



「ワンストップ型シニアサービス」

会員様の暮らしのなかで、いつでも、どんなお困りごとも
倶楽部へのお電話一本で解決します。

—会員様は生涯セーフティネットの中にいます—

■事業の目的

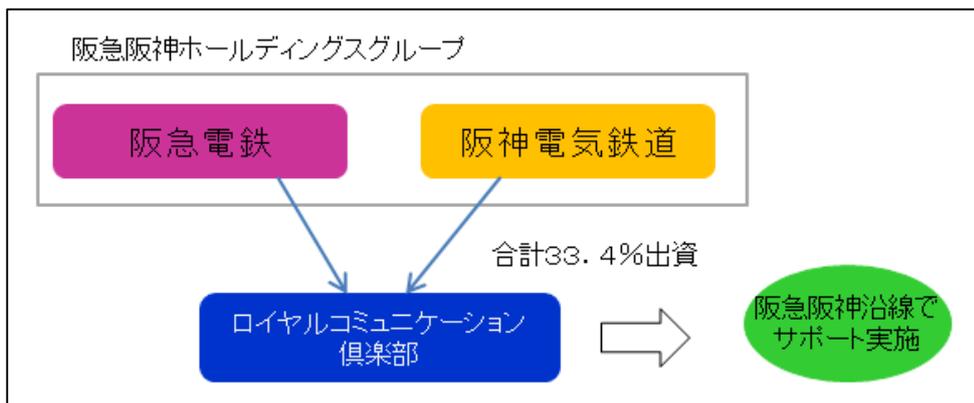
シニアの方々を対象にした会員制サロンを開設し、趣味や旅行などを通じた会員の交流の場のほか、現役時代の経験を活かしたビジネス機会やボランティアをはじめとする活動の場など、やりがいを持って自分らしくいきいきと充実した生活を過ごせるような環境を提供するとともに、日常生活のサポートや健康サポート、介護サポートなど、シニアライフをトータルにサポートすることで、「末永く住み続けたい」と思っていただけの沿線・まちづくりに取り組みます。

■会員制サロンが提供するサービス内容



■(株)ロイヤルコミュニケーション倶楽部との資本提携について

阪急電鉄と阪神電気鉄道が、(株)ロイヤルコミュニケーション倶楽部の発行済株式数39,345株のうちの33.4%を2015年4月20日に取得し、本提携の手続きを終えております。



●株式取得の概要

取得株式数

阪急電鉄株式会社	6,571株 (発行済株式数の16.7%)
阪神電気鉄道株式会社	6,571株 (発行済株式数の16.7%)
計	13,142株 (発行済株式数の33.4%)

●株式取得日

2015年4月20日

■(株)ロイヤルコミュニケーション倶楽部の会社概要について (2015年3月末現在)

- (1) 商号 株式会社ロイヤルコミュニケーション倶楽部
(2) 代表者 代表取締役 岩城 伸 (いわき・しん)
(3) 資本金 2億3,800万円
(4) 本社所在地 大阪府枚方市香里ヶ丘10丁目3732-17
(5) 従業員数 106名
(6) 主な事業内容 シニア向け会員制サロンの運営
〔 旅行事業、カルチャー事業、
生活サポート事業及び介護支援事業 〕
(7) 既存店舗数 20店舗 (サロン)
(8) 会員数 約7,000名

■今後の事業展開について

資本提携後のサロン1号店を宝塚ホテル内に2015年5月27日に開設します。その後、提供メニューやサポート内容の充実を図りながら、今後、おおむね5年間で30サロン程度を順次開設していく予定です。

●宝塚サロンについて

- (1) 名称 ロイヤルコミュニケーション倶楽部 宝塚サロン
(2) 所在地 宝塚市梅野町1-46 宝塚ホテル内
(3) 開業日 2015年5月27日
(4) 提供サービス内容
・充実サポート (カルチャー教室、旅行 など)
・生活サポート (日常生活での困りごと、急病等の駆けつけ など)
(5) 入会金: 30,000円 (税別) ※初回のみ
年会費: 18,000円 (税別)

以上

【資料配布先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

本件に関するお問合せ先

阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ経営企画室 広報部 TEL.06-6373-5092